



こんにちは

2023年6月25日 NO. 538

日本共産党品川区議会議員

# 鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833  
日本共産党区議団控え室 TEL5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

## リニア新幹線は中止を

「反対する区民の会」の署名にご協力ください

### シールドマシンの故障で1年以上止まっていた トンネル工事が再開 – 住民説明会もせずに

#### トンネル工事（調査掘進）の進捗状況



**国会・議員会館での学習・シンポジウムに参加**

全国各地で大きな反対運動が起こっているリニア新幹線。5月29日には、国会衆議院議員会館において300人規模の講演&シンポジウムが行われ、私・鈴木も安藤・のだて区議、反対する品川区民の会の皆さんと参加してきました。次々明らかになった問題点を、改めて整理してみました。

今年5月10日、JR東海は、シールドマシンの故障で昨年3月から1年以上止まっていたリニア新幹線のトンネル工事（調査掘進）を再開。区民が求めている、故障の原因、再発防止策などの住民説明会も拒否したまま。そもそも必要性もなく、「問題山積みのリニア新幹線は中止を」の声を大きく上げていきましょう。

#### 問題①地震の安全性の検討なし

上記の講演は地震学者で「リニア新幹線と南海トラフ巨大地震」の著者・石橋克彦氏（神戸大学名誉教授）。石橋氏は、「リニア計画を審議した国交省の委員会に地震の専門家がおらず、地震の安全性を全く検討していない。『地震に強い』はまやかして、南海トラフ巨大地震によってリニア路線のほぼ全域で多種多様な大被害から小被害が同時多発する」と指摘。

「不安がいっぱい」  
何が問題か  
マイナンバーカードで  
保険証廃止

共産党区議団主催  
**学習会**

## マイナ保険証

7月8日（土）午後1:30～  
荏原第5地域センター第1集会室  
講師 東京社保協事務局長

くぼた光さん

乗客の避難についても、非常口が埋没して外に出られない絶望的状况もあり得ると言います。

### 問題②崩れた安全神話

調布市の外環道工事で起きた陥没・空洞事故によって「大深度地下は地上には影響しない」との「安全神話」が崩壊。大深度地下法の前提が崩れました。地権者の同意や補償を不要にし、権利を侵害する大深度地下法は、きっぱり廃止すべきです。

### 問題③気候危機の取組に逆行

気候危機が深刻で、2050年カーボンゼロが必要なときに、既存の新幹線の4倍もの電力を消費するリニアは時代遅れの乗り物と言わざるを得ません。

### 問題④大きな環境破壊

86%がトンネル掘削のリニアの建設残土は5680万m<sup>3</sup>。27人の命を奪った熱海の崩落盛土の1100倍です。燕沢河川敷の南北600m・高さ70mの盛土計画は大規模崩壊で大惨事の危険が。さらに大井川の水涸れで命の水が奪われる問題、生態系や自然環境破壊、異常出水、

地下水への影響など、これまでにない環境破壊です。

### 問題⑤工事費膨張・不採算

品川～名古屋間の総工事費が1.5兆円増額し7兆円に。すでに3兆円の税金が財政投融资資金として投入されているが、その償還さえ危うい事態に直面。

### 問題⑥そもそも必要性がない

コロナでリモートワークが広がり、高速鉄道を必要とする社会的前提が崩れています。

「問題山濟みのリニア新幹線は、本掘進前の今こそ中止を」の声を一緒に広げましょう！

## 無料 法律・生活相談会

6月28日(水)午後5:30~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 ☎3783-8833 ☎5742-6818

弁護士さんが対応します。どんな問題でもお気軽にご相談ください。

## 「桜の木が電線にかかって危ない。何とかならないか」との相談 保存樹への助成制度で剪定し、すっきり

大木に咲く桜の花はみごとで多くの人を楽しませてくれます。しかし、近隣の方にとっては花びらや落ち葉、毛虫などご苦労が多いものです。今回、「枝が伸びて電線にかかっている。何とかならないか」との相談を受け、品川区に相談。その桜の木が保存樹という事がわかり、品川区の保存樹への助成制度を活用し剪定していただきました。

「すっきりしてよかった」と喜びの声が寄せられました。

### 品川区の保存樹への助成制度

品川区内には「保存樹」として指定されている樹木は320本。基準（高さ1.5m・幹回り1.2m）を満たすものを所有者が申請して、区が指



定します。

区の助成内容は

- ①3年に1度の基本剪定
- ②病虫害駆除・カラス巢の撤去（随時）
- ③保存樹木の診断があります。

「保存樹」の所有者の申請によって助成が受けられます。基本剪定は3年に1度ですが、毛虫など害虫駆除やカラス巢の撤去は随時行います。